

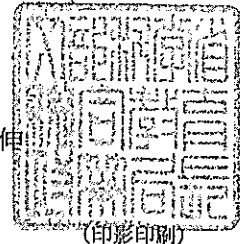


元文科教第826号
令和2年2月14日

各都道府県教育委員会教育長 殿

文部科学省総合教育政策局長

浅田 和 伸



(印影印刷)

令和2年度 国際文化交流促進費（高校生国際交流促進費）補助金
「国費高校生留学促進事業」及び「グローバル人材育成の基盤形成事業
（国際交流・留学環境整備事業）」について（通知）

平素より国際理解教育の推進に御尽力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、グローバル化が加速する社会経済の中では、世界で活躍する人材の育成のため、高校生の段階からの国際的視野の涵養や理分か理解が大変重要となります。政府としても、平成30年6月閣議決定「第3期教育振興基本計画」において、「日本人高校生の海外留学生数6万人」という目標を掲げ、グローバル人材の育成を進めてまいりました。今後も、政府目標を達成し、さらなるグローバル人材の育成のため、留学機運の醸成の取組をも進めていく必要があります。

そこで文部科学省では、高校生の留学・国際交流を推進するため、各都道府県を実施主体（「異文化理解ステップアップ事業」を除く）として、「国際文化交流促進費補助金（高校生国際交流促進費）補助金交付要綱」、同「取扱要領」、「令和2年度 国費高校生留学促進事業 公募要領」、「令和2年度 グローバル人材育成の基盤形成事業（うち国際交流・留学環境整備事業） 公募要領」を別添のとおり定め、令和2年2月14日（金）から募集を開始しますので通知します。

応募〆切は、【国費高校生留学促進事業】・【グローバル人材育成の基盤形成事業（国際交流・留学環境整備事業）】ともに、令和2年3月6日（金）10時です。詳細は、添付している各事業の公募要領を御参照ください。

令和2年度事業の主な変更点は以下のとおりです。

御不明な点がございましたら、下記担当までお問合せください。どうぞよろしくお願いたします。

記

令和2年度予算（案）の概要（社会総がかりで行う高校生国際交流促進事業）

【国費高校生留学促進事業】（都道府県向け）

自治体、学校、民間団体等による短期留学プログラムへの参加に係る留学経費を支援し、保護者負担を軽減する標記事業に関して、

- ・支援金額の増額、支援人数の増
- ・支援対象のプログラムの要件の緩和

を行うことにより、高等学校段階での海外留学をより広く支援し、世界で活躍できるグローバル人材の育成を推進する。

	支援金額・人数	支援対象のプログラムの要件
令和2年度予算（案）	6万円×2,000人	原則10日以上1か月未満のプログラム
2019年度予算	5.7万円×1,500人	2週間以上のプログラム

※ 令和2年度予算（案）事業より、評価の観点として、経済的支援が真に必要な生徒への配慮を行うことを都道府県の募集要項等に示していることについて明示的に追加。

【グローバル人材育成の基盤形成事業（国際交流・留学環境整備事業）】（都道府県向け）

2019年度は各都道府県における留学フェアの開催に要する経費を支援していたところ、令和2年度予算（案）では、支援対象を2か所程度に絞り、高校生留学を推進するための啓発活動や研修等の開催経費の支援を充実させることで、国際交流・留学環境整備を図り、留学機運の醸成を図る。

【本件担当】

文部科学省総合教育政策局教育改革・国際課
国際理解教育係 飯名

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL：03-6734-3487

E-mail：yuri-ina@mext.go.jp